

1 調査名称：16 大野城市都市計画道路整備プログラム改定業務

2 調査主体：大野城市

3 調査圏域：大野城市内

4 調査期間：平成 28 年度（工期：平成 28 年 6 月 10 日～平成 29 年 1 月 25 日）

5 調査概要：

平成 16 年 3 月に道路整備プログラムを修正し、都市計画道路の整備を推進してきた。またこの間に西鉄天神大牟田線連続立体交差事業が開始され、平成 33 年度完了に向け事業が進捗している。これらの都市基盤の情勢変化を踏まえつつ、今後の整備すべき路線を対象に「安全、安心」「地域の活性化」など道路が果たす役割を検証し計画的で効率的な整備を推進するとともに、事業計画について透明性と公平性を確保するために、本業務にて都市計画道路整備プログラムの改訂を行うものである。

I 調査概要

1 調査名称：16 大野城市都市計画道路整備プログラム改定業務

2 報告書目次

1. 業務概要

1. 1. 目的
1. 2. 業務概要
1. 3. 業務フロー
1. 4. 調査内容

2. 近年の社会経済情勢等の整理

2. 1. 地勢概況
2. 2. 社会経済状況
2. 3. 地域構造
2. 4. 道路交通
2. 5. 上位、関連計画
2. 6. 道路政策の動向
2. 7. 現状の問題点、課題の整理

3. 対象路線及び評価方法の見直しの検討

3. 1. 前回調査のレビューと本検討での考え方
3. 2. 都市内道路の整備状況と評価対象路線
3. 3. 評価方法の検討

4. 検討対象路線の評価

4. 1. 交通流動等の交通特性
4. 2. 都市内道路の評価
4. 3. 一次評価の実施（再検討路線の抽出）

5. 道路整備プログラムの更新策定

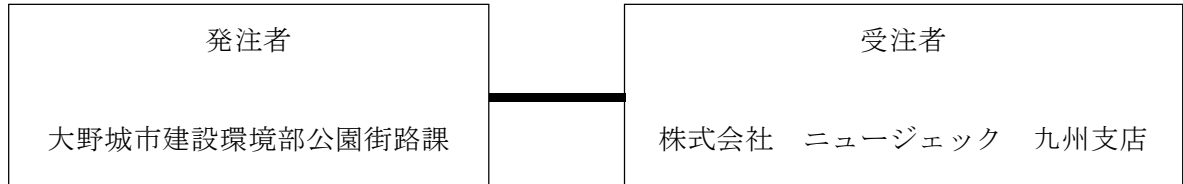
5. 1. 整備プログラムの考え方
5. 2. 整備プログラムの策定

6. 今後の課題

6. 1. 社会経済情勢等の変化への対応
6. 2. 事業性の確認
6. 3. 道路利用の変化への対応
6. 4. 今後の大野城市道路網整備への対応案

<参考資料> 市内交通量調査結果

3 調査体制



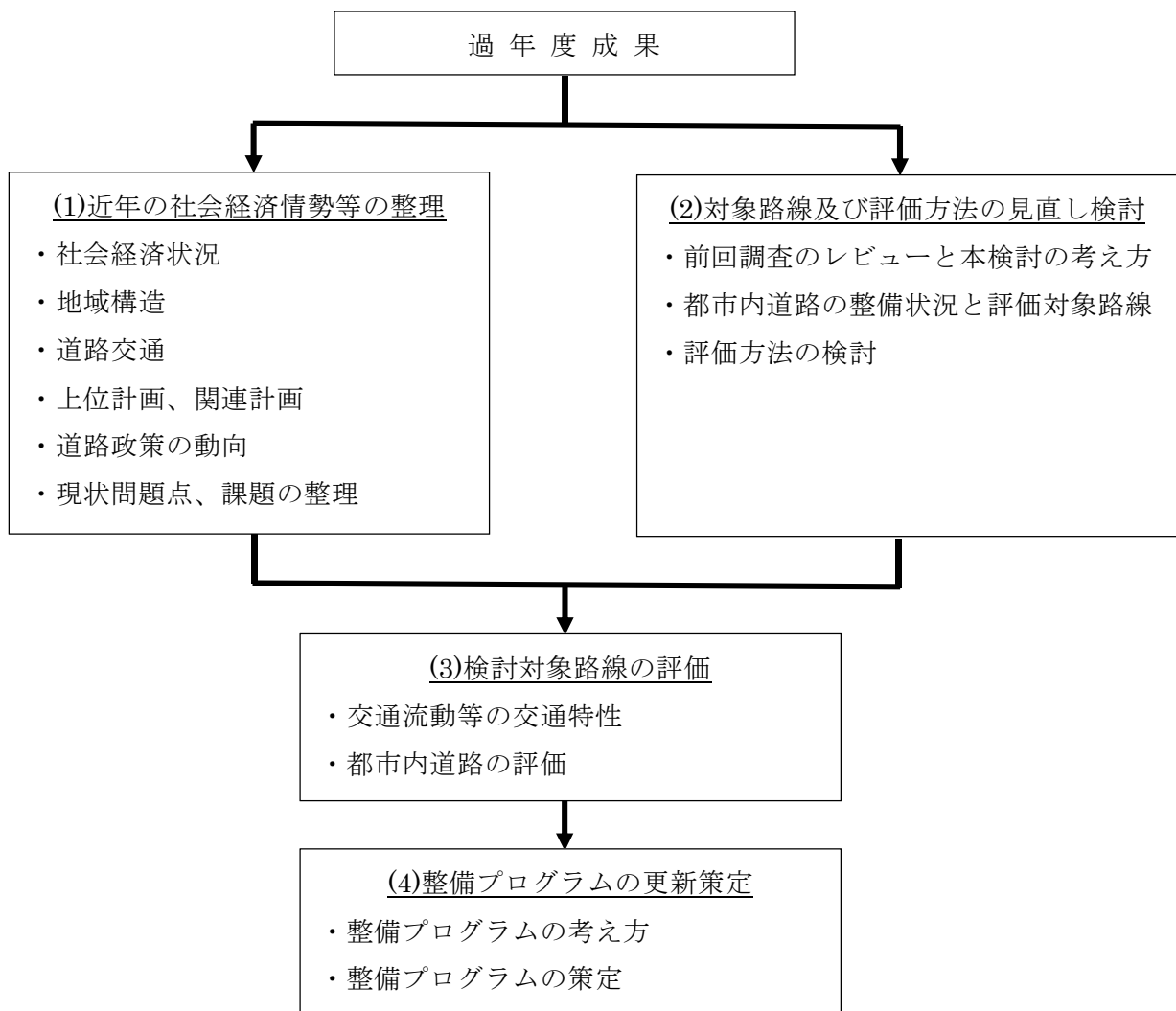
4 委員会名簿等：なし

II 調査成果

1 調査目的

平成 16 年 3 月に道路整備プログラムを修正し、都市計画道路の整備を推進してきた。またこの間に西鉄天神大牟田線連続立体交差事業が開始され、平成 33 年度完了に向け事業が進捗している。これらの都市基盤の情勢変化を踏まえつつ、今後の整備すべき路線を対象に「安全、安心」「地域の活性化」など道路が果たす役割を検証し計画的で効率的な整備を推進するとともに、事業計画について透明性と公平性を確保するために、本業務にて都市計画道路整備プログラムの改訂を行うものである。

2 調査フロー



3 調査圏域図

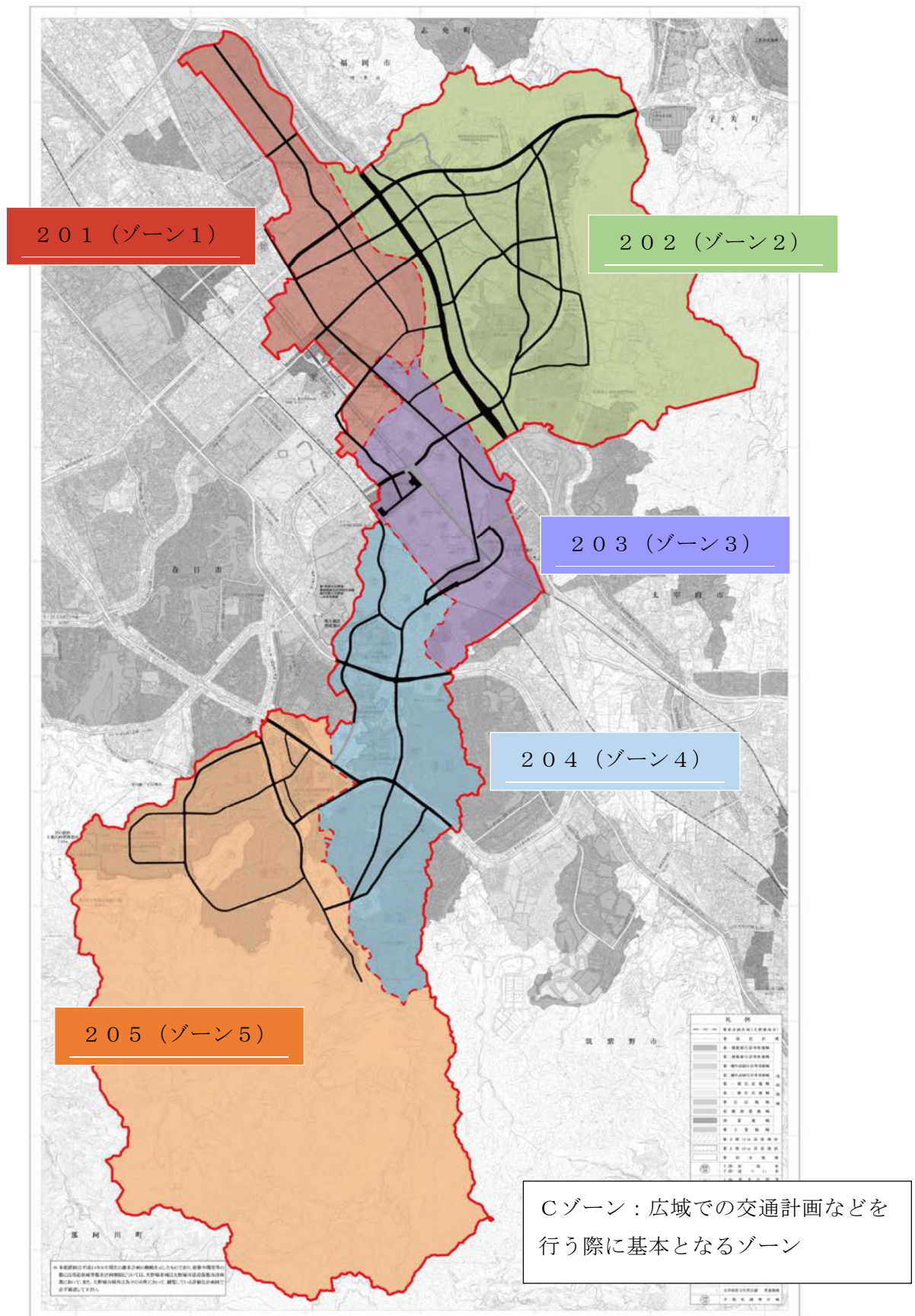


図 Cゾーンと道路整備状況

4 調査成果

○一次評価の実施（再検討路線の抽出）

表 検討対象路線と道路機能面の必要性評価

No.	道路名	交通処理機能の適正化	安全性の向上	道路網配置の適正化	開発計画支援	地域利便の向上	教育・地域コミュニティ施設利便の向上
①	現人橋乙金線（乙金東団地内工区）	B	B	B	A	B	C
②	乙金川久保線	A	B	B	A	A	B
③	乙金大池線（Ⅰ工区）	D	B	B	A	C	B
④	乙金大池線（Ⅱ工区）	D	B	B	A	C	A
⑤	春日原駅前線	A	B	C	C	B	C
⑥	白木原下大利線	D	B	B	A	A	A
⑦	東大利歩行者専用道路 下大利駅東自転車駐車場	—	—	B	A	B	C
⑧	下大利駅西線	A	B	B	A	B	C
⑨	下大利南ヶ丘線（下大利工区）	A	B	A	A	B	C
⑩	下大利駅東線	A	B	A	A	A	C
⑪	中川久保線（Ⅰ工区）	D	B	B	C	B	A
⑫	中川久保線（Ⅱ工区）	C	B	B	C	B	A
⑬	日の浦池線	B	B	A	A	A	A

①現人橋乙金線（乙金東団地内工区）

乙金第二土地区画整理事業の支援を担い、病院へのアクセス向上に資する路線である。

②乙金川久保線

地域の混雑緩和や乙金第二土地区画整理事業の支援を担い、大野城総合公園や病院へのアクセス向上に資する路線である。

③乙金大池線（Ⅰ工区）

乙金第二土地区画整理事業の支援を担う路線である。

④乙金大池線（Ⅱ工区）

乙金第二土地区画整理事業の支援を担い、大野東小学校や東コミュニティセンターへのアクセス向上に資する路線である。特に通学の安全性向上に資する。

⑤春日原駅前線

地域の混雑緩和や春日原駅へのアクセス向上に資する路線である。

⑥白木原下大利線

下大利駅東土地区画整理事業の支援を担い、白木原駅、下大利駅や病院などへのアクセス向上に資する路線である。

⑦東大利歩行者専用道路（下大利駅東自転車駐車場）

地域の道路網密度の上昇や下大利駅東土地区画整理事業の支援を担い、下大利駅へのアクセス向上に資する路線である。

⑧下大利駅西線

地域の混雑緩和や下大利駅東土地区画整理事業の支援を担い、下大利駅へのアクセス向上に資する路線である。

⑨下大利南ヶ丘線（下大利工区）

地域の混雑緩和、道路網密度の上昇や下大利駅東土地区画整理事業の支援を担い、下大利駅へのアクセス向上に資する路線である。

⑩下大利駅東線

地域の混雑緩和、道路網密度の上昇や下大利駅東土地区画整理事業の支援を担い、下大利駅や病院へのアクセス向上に資する路線である。

⑪中川久保線（Ⅰ工区）

地域の道路網密度の上昇や御陵中学校へのアクセス向上に資する路線である。

⑫中川久保線（Ⅱ工区）

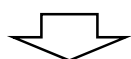
地域の道路網密度の上昇や御陵中学校へのアクセス向上に資する路線である。

⑬日の浦池線

地域の道路網密度の上昇や上大利南・北土地区画整理事業の支援を担い、県立春日公園（広域避難所）や病院、平野小学校へのアクセス向上に資する路線である。

一次評価まとめ

- ・各路線において「A」評価が1つ以上あり、地域の交通面やまちづくり面の支援を担う路線である。
- ・検討対象路線の全てにおいて、都市計画道路の整備に値する路線である。



（整備を行わない）再検討路線 なし

○整備プログラムの策定

<p>ランクⅠ：現在の事業を推進する →当該路線が事業中である</p> <p>ランクⅡ：5年以内に事業着手する →評価項目に「A」評価があり、当該路線は計画中である →評価項目に「A」評価があるが、当該路線が構想中の場合、関連事業が事業中もしくは早期着手予定のものである</p> <p>ランクⅢ：関連事業との整合を図りながら、次期プログラム改訂時に事業着手時期を検討する →上記以外の路線である</p>

表 整備プログラム検討結果

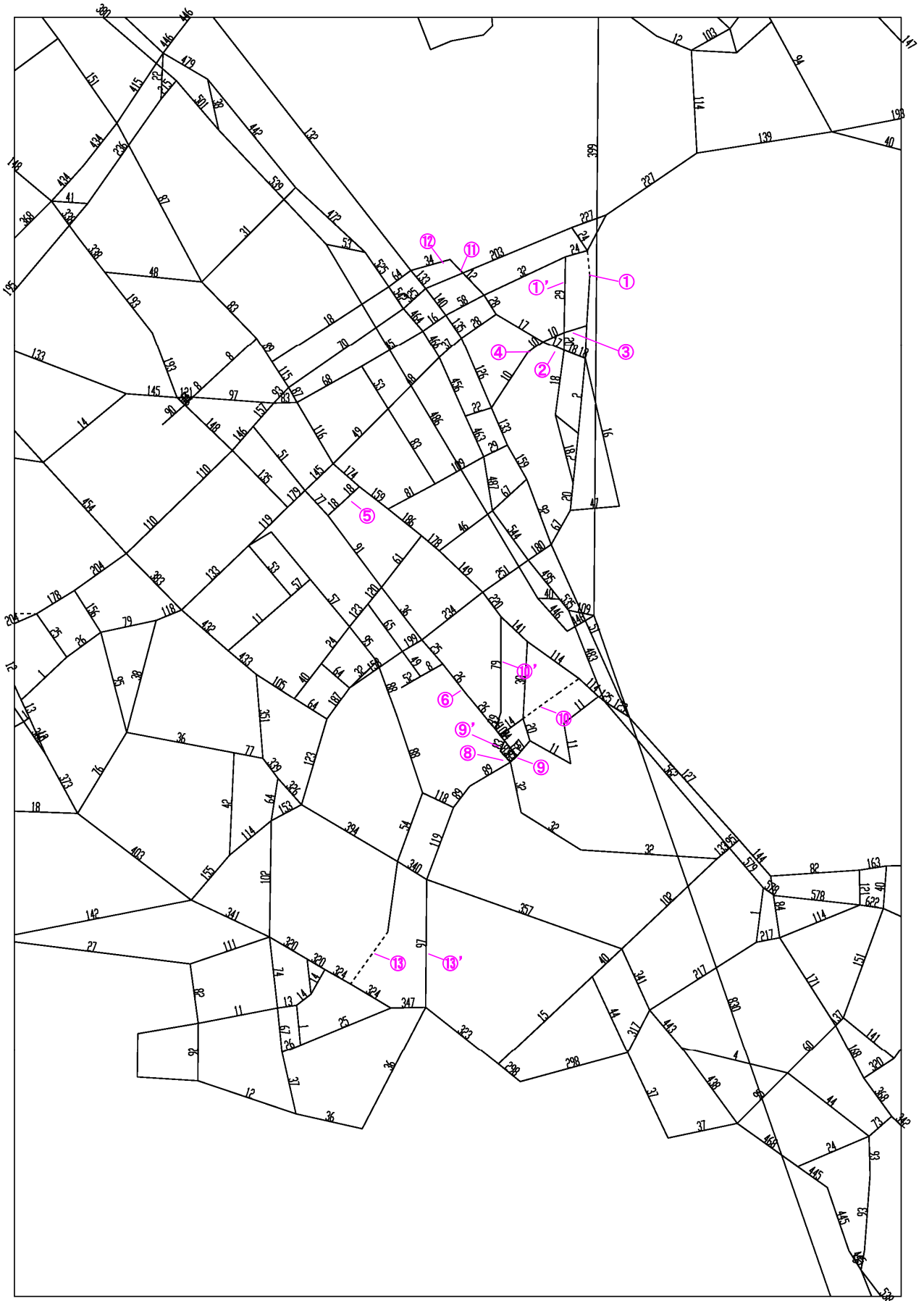
No.	道路名	交通処理機能の適正化	安全性の向上	道路網配置の適正化	開発計画支援	地域利便の向上	教育・地域コミュニティ施設利便の向上	整備プログラム(ランク)
①	現人橋乙金線 (乙金東団地内工区)	B	B	B	A	B	C	I
②	乙金川久保線	A	B	B	A	A	B	I
③	乙金大池線 (Ⅰ工区)	D	B	B	A	C	B	I
④	乙金大池線 (Ⅱ工区)	D	B	B	A	C	A	I
⑤	春日原駅前線	A	B	C	C	B	C	I
⑥	白木原下大利線	D	B	B	A	A	A	I
⑦	東大利歩行者専用道路 下大利駅東自転車駐車場	—	—	B	A	B	C	I
⑧	下大利駅西線	A	B	B	A	B	C	I
⑨	下大利南ヶ丘線 (下大利工区)	A	B	A	A	B	C	I
⑩	下大利駅東線	A	B	A	A	A	C	Ⅱ
⑪	中川久保線 (Ⅰ工区)	D	B	B	C	B	A	I
⑫	中川久保線 (Ⅱ工区)	C	B	B	C	B	A	Ⅱ
⑬	日の浦池線	B	B	A	A	A	A	Ⅱ

○将来交通量推計

将来交通量推計については、北部九州都市圏 P T（第4回 P T）調査結果を基に推計された平成37年の交通流動量を用いて行った。

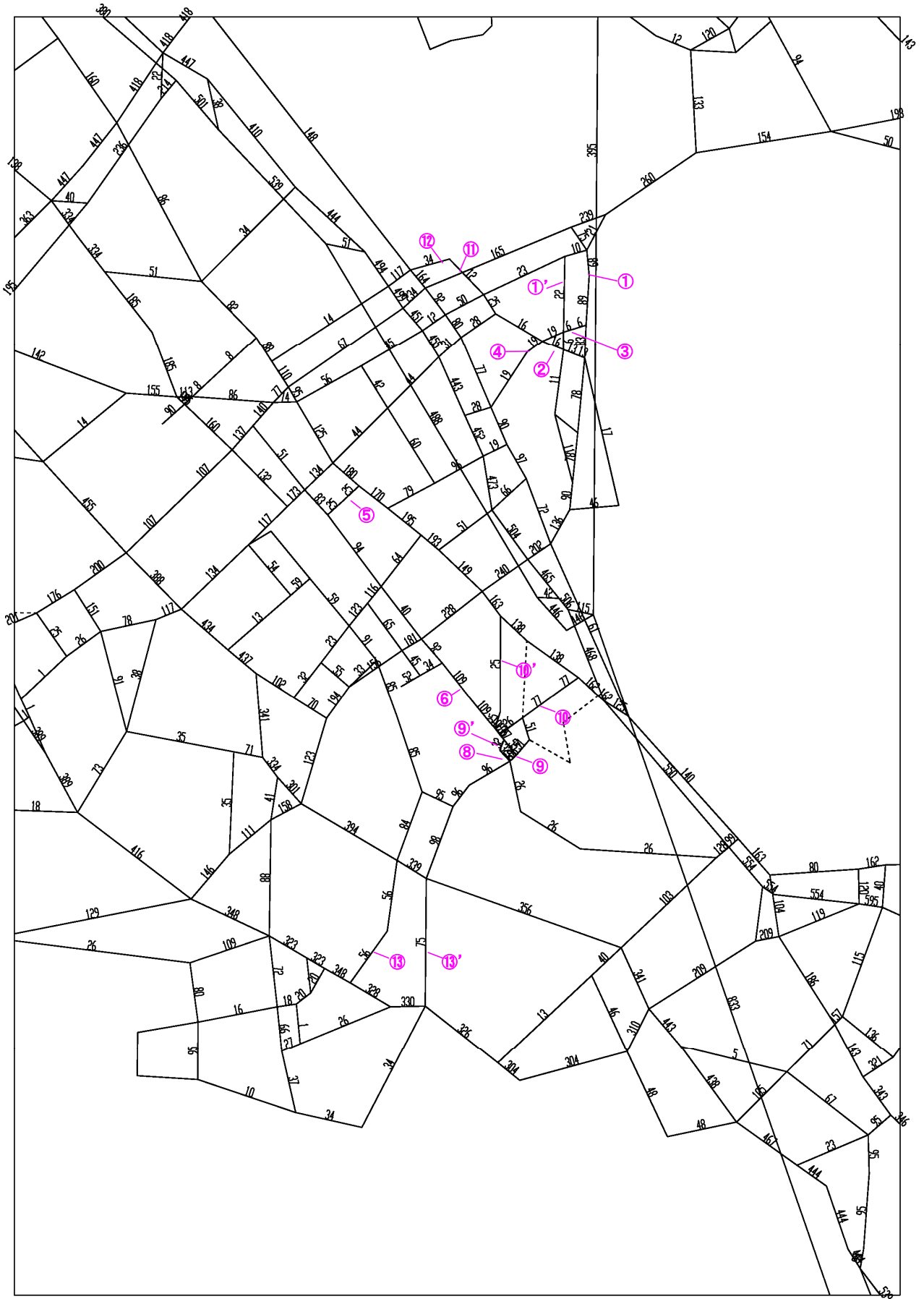
推計ケースとしては、本調査で対象とする都市内道路の整備前及び整備後の 2 ケースについて交通量の推計を行った。

■交通量図（都市内道路 整備前）



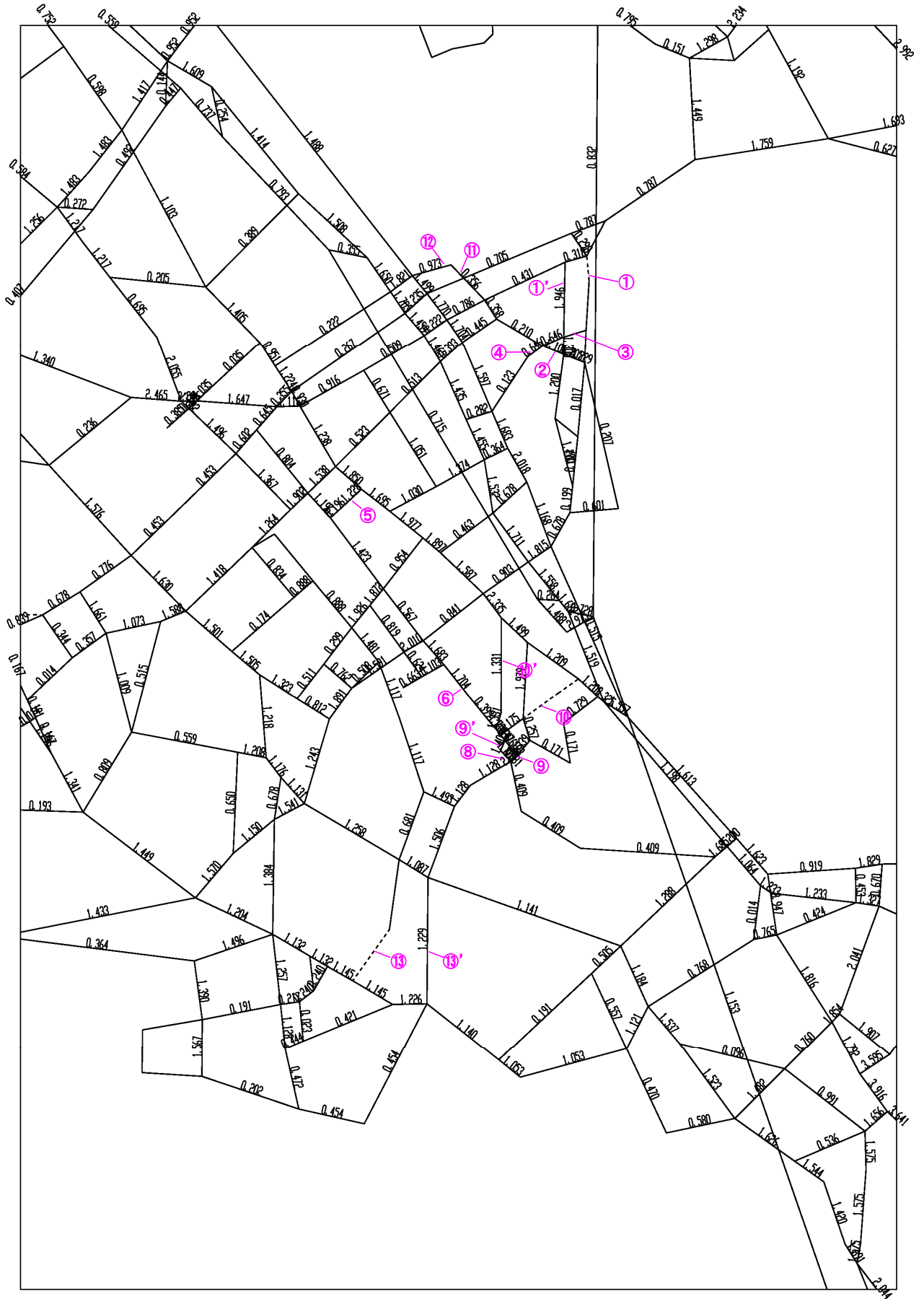
(単位：百合/日)

■交通量図（都市内道路 整備後）



(単位：百合/日)

■混雑度図（都市内道路 整備前）



■混雑度図（都市内道路 整備後）

